



〒174-0045 東京都板橋区西台 1-27-10 電話：03-5920-1122、Fax：03-5945-4152

HP：<http://shouhaku.jp>/E-mail：info@shouhaku.jp

編集・発行 西台こども館

□□ 児童福祉法改正にあたって □□□□□□□□□□□□□□□□

平成 28 年 5 月 27 日、児童福祉法等の一部を改正する法律が成立しました。一部を除き平成 29 年 4 月 1 日に施行されます。今回の見直しでは、理念の明確化が大ききうちだされてされています。「全ての児童が健全に育成されるよう、保障等の内容を明確化する」等が掲げられています。

次に児童虐待の発生予防として早期発見・遁滅、児童虐待時の迅速的確な対応があります。今回の法改正でも児童相談所や市区町村の役割が明確となり、児童虐待防止及び子育て支援として妊娠期から子育て期までの支援を行う「子育て世代包括支援センター」の全国展開が講じられます。

社会的養護では「こどもの養育の場は家庭に近い環境での養育を推進するために養子縁組や里親、ファミリーホームへの委託を一層進めることが重要である。ただし専門的なケアを必要とするなどの場合には小規模なグループケアやグループホームでの養育を講じなくてはならない」とあります。

当園は、本園4ユニットと1グループホーム（10名、8名、8名、8名+グループホーム6名）合計40名の養育をさせていただいています。来年には地域小規模型グループホームを開設し、定員を40名から44名に増加する予定です。

今回の法改正では18歳後の自立支援充実に向けた改正が含まれ、自立援助ホームについては就学者については22歳の年度末まで生活できることとなりました。児童養護でも一層のアフターケアの充実が必要となっています。自立（自律）を、なにを基準に判断するかは難しいところですが、西台こども館は卒園生の「実家」でもある、という基本的な考えをもって卒園後もできる限りの自立支援を続けていきたいと思っています。

西台こども館 園長 齋藤 学



「高校生活について」

高1男子

僕が高校生活で大変なことは、マラソンなどです。中学校では15周しか走れなかったけど、高校のマラソンでは17周も走れるようになりました。

部活では運動部に入り、今はフライングディスクというスポーツを練習しています。これからあるサッカーやバスケットボールなどの競技も、少しずつ練習をしていきたいです。

作業では、食品加工班と言いパンを作る班になりました。副班長になったので、自分のことだけではなく人のことも気遣って行動していきたいです。委員会では代表委員になり、学校全体のリーダーと1年生の中のリーダーです。1年生の中のリーダーとなり、人の事も気遣い大きな声で声をかけていきたいです。

この1年間で学校生活も色々な事も、根気強く取り組んでいきたいです。

しまぞうりアート

毎年こどもたちが待ち望んでいる「島ぞうり」づくり。世界に一つだけの手作り My サンダル。ボランティアの太田さんいつもありがとうございます。



新に入職した職員6名をご紹介します



上田 柁平

出身：東京都

休日の過ごし方：買い物
ハマっている物：ギター
意気込み：いつでも前向きに
頑張ります。



辻澤 佳奈

出身：東京都

休日の過ごし方：買い物
ハマっている物：旅行の計画
意気込み：楽しくのんびり過
ごせるようにしたいです。



小松 直也

出身：山口県

休日の過ごし方：筋トレ
ハマっている物：スポーツジム
意気込み：柔軟なフットワーク
で仕事をしていきたいです。



眞坂 里菜

出身：東京都

休日の過ごし方：買い物
ハマっている物：杏仁豆腐バー
意気込み：自分に出来る事を精
一杯頑張りたいと思います。



茅野 竜太郎

出身：埼玉県

休日の過ごし方：睡眠
ハマっている物：赤羽駅周辺
意気込み：自分に出来る事を少
しずつ増やして行きたいです。



橋 果林

出身：東京都

休日の過ごし方：映画鑑賞
ハマっている物：ドライブ
意気込み：こどもたちと良い
関係を築いていけるように頑張
りたいです。

おしらせ

平成28年11月17日 10:00~11:45 地域公開講座

10:05~10:45 ストレスと上手につきあう方法 講師：二松学舎大学教授 白石まりも

10:50~11:45 一人芝居 池波正太郎作「正月四日の客」 語り：関根絹世

尺八：戸川藍山



行事の紹介

ナイトウォーク：6月12日

小5男子

6月12日土曜日にナイトウォークをしました。はつたいけんでけっこう大へんだとおもいましたがあるくのはだいすきなものでうれしかったです。さいごのからあげがたべれませんでした。カップケーキもおいしかったです。アイスもおいしかったです。おにぎりもおいしかったです。まちかででんしゃをみてでんしゃのうんでんしゅさんたちに手をふりました。またスカイツリーのまちかでしゃしんをとれうれしかったです。またらいねんもやりたいです。このたいけんにさんかできうれしかったです。



江戸っ子杯ドッジボール大会：7月25日



7月の炎天下の中、ドッジボール大会が盛大に行われました。西台こども館チームは残念ながら一勝もできずに悔し涙を飲みました。しかし最後まであきらめずにがんばり、負けても来年こそはと力強く心に決める姿勢はとても感動的でした。優勝を争うようなチームは体格も大きくて気迫もすさまじく、大人でさえ圧倒されるものがあります。思えば西台こども館の児童たちも練習を始めた当初は「どうせ負けるから」と自分やチームのことを信じられず弱気だった喧嘩ばかりでした。それが練習ごとに自信を持ち始め、生き生きとしていきました。「自信」とは「自らを信じる」と書きます。大会当日、みんなは最後まで諦めませんでした。それはまさに最後の一秒までみんなが自分を信じ、更には自らのチームを信じたからこそ頑張ることができたのだと思っています。（石井）



小学高学年キャンプ：8月9～11日

8月9日（火）～11日（木）に、秩父にあるウォーターパーク長瀬にキャンプに行ってきました。今回のキャンプはプログラムが盛りだくさん！その中でもメインはフォレストアドベンチャー！！ロッククライミングの時につけるハーネスと言うものを装着し、ワイヤーに命綱をセット、約13メートルの高さに設定されているアスレチックに挑戦するというスリル満点のプログラムに挑戦。国内でも最大級と言うだけあって、高くて怖く、とってもハードなアスレチックでした。こども6人中2名が途中でリタイアしてしまいましたが、皆、恐怖に打ち勝ち、設定されているコースをクリアすることができました。フォレストアドベンチャーでこどもも大人も体力を消耗してしまいましたが、2泊3日で川遊びをしたり、トンボ玉体験をしたりと充実したキャンプになりました。



4年生の子にとっては、初めてのテント体験。ハラハラしながらも、5年生6年生に助けをもらいながらキャンプを乗り切りました。天気にも恵まれ、こども達、1人ひとりの成長が見られたキャンプになりました。（谷元）

幼児キャンプ：7月28～29日

7月末に相模湖プレジャーフォレストに行ってきました。なんと天気予報は雨…でしたが、最後は天気が味方してくれました。1日目は遊園地。「あれ乗りたい!」「これ乗りたい!」と好奇心旺盛なこどもたち。高い所をくるくる回ったり、ゴーカートの運転手になったり、とても楽しんでいました。夕食はBBQ。お肉やトウモロコシを口いっぱい頬張り、お腹いっぱい食べました。

2日目はプールやアスレチックで遊びました。最後の最後までここにこの笑顔で走り回っていました。おかげで帰りの車の中は、みんなぐっすり。年長さん以外は初めての夏の宿泊キャンプ。園が恋しくなって、「ユニットのみんなが夢に出てきたの。」という子もおりましたが、「楽しかったよー!」と笑顔で帰園しました。2日間で一皮むけた幼児キャンプでした。
(紺野)



小学低学年 興津臨海：8月1～3日

初日は雨が降ったり止んだり、興津に到着するまで海に入れるか少し不安でした。昼食後は晴れて、海へ行きました。少し肌寒かったですが、こどもも大人も頭から濡れて大はしゃぎでとても楽しみました。

ボランティアさんの出し物の紙芝居や劇では仲の良いボランティアさんの出演と有って名前を呼び歓声を上げて大喜び! 手作りなのに完成度が高く、職員もこどもも楽しませて貰いました。

2～3日目はとても暑く、海日和! 大好きな蟹取りも出来て、夜の出し物もみんなで踊ってクイズを出して盛り上がりました。海を満喫してバスでは疲れて寝て帰りました。(大貫)



中学生男子キャンプ：8月23～24日

西台こども館のGHには6人の男子児童が生活しています。この夏場を利用して大人2人こども3人で福島県いわきに1泊2日の旅行をしました。連日の台風の影響で心配をしていましたが何とか無事に終えることができました。1日目はスパリゾートハワイアンズで思いっきり遊びました。ハワイアンは戦後の常磐炭鉱が廃坑となり地場産業として地域ぐるみで立ち上げた歴史があります。当日はお客の多さにびっくりです。2日目は浜風商店街を訪問しました。ここは福島第1原発が近く、未だ3・11の爪痕が残っています。その中で復興の先駆けとして運営しているのが商店街の人たちです。当時津波の写真を目の前にして、参加したこどもの目が真剣になった瞬間です。そしてアクアマリンふくしま館内見学しました。ジャブ池で遊んだり、魚つりをしたり、磯料理を食べたりして楽しむことができました。

今回の旅は単にお出かけしたという以上に台風等の影響でこどもと大人が急遽変更を余儀なくされる状況下で、全員が一丸となりチームワークで無事終了できたことです。今後西台こども館の財産として継承されれば嬉しいです。(木村)



中学生女子キャンプ 8月18～20日

テントで寝るぞ～、BBQ するぞ～と意気込み出発! あいにくの雨・・・しかも・・・目的地は栃木県那須塩原なのに・・・首都高をなかなかぬけな～い・・・スカイツリーもおっきいし・・・なんてやっていて道を間違えていることに気付いたのは、園を出てから1時間後・・・。なぜだか(最後まで原因不明) 東京を大きく周ったのちに浦和インターからようやく東北自動車道に入りました・・・。最初からどうなるか～なんて心配していたわけでもなく「どうにかなるさ」と明るい女子チーム。なかなか火のつかないBBQに悪戦苦闘したり、雨の音でテントは快適～とはいかないまでも、普段の「当たり前」を「幸せ」だと認識したりとみんな前向き! 2日目は天気にも恵まれて、りんどう湖レイクビューでアトラクションや打ち上げ花火を楽しんだり、少人数だったからこそ臨機応変に3日間を笑い合い楽しむことができました!(石川)





治療指導員の仕事



時は早いもので治療指導員が西台こども館で働き始めて、あっという間に七年が経ちました。移りかわりは大きいですが、七年経っても変わらずこどもや職員と一緒に考え、歩んでいます。

西台こども館では臨床心理学の知識を持った我々治療指導員も、他の様々な職員と協力して働いています。私たち治療指導員は心理学的な視点から、『こどもたちの生活環境が豊かで安心したものになるように』いつも考えています。

『生活しているこども達は何を考えているのか』、『こども達の将来のために大人は何が出来るのか』、『言葉にならない気持ちをどうしたら受け取れるのか』…西台こども館ではいつも皆で考えています。そうすると少しだけ良い考えが生まれてきます。

治療指導員 田村

園にはさまざまなこどもがいます。落ち着くのが苦手な子、自分の気持ちを伝えるのが苦手な子、決まった動きはできるけれど自由な課題は苦手な子。そんな子とご飯を食べたり遊んだりしながら、いつも考えます。「この子の苦手さはどこから来るのかな?」「苦手さを補うことと、得意なところを伸ばすこと。この子がよく生きるためにはどちらがより必要かな?」

この疑問の答えはすぐには出ませんが、それでも職員と何度も相談します。このとき、私が大切にしているのは臨床心理学の視点を持って意見を述べることです。

苦手さについて考え、自分がこれまでに得た知識からヒントを探し、他の職員と工夫を考える。これが治療指導員の仕事の一つだと考えます。

治療指導員 内藤

ありがとうございました (平成 28 年 3 月～平成 28 年 8 月)



Thank you

《寄付金》

山田登、伊藤康治、板橋区社会福祉協議会

《寄贈品》

宮嶋宏幸、(株)乾月、湯本泰子、新井希衣子、カーブス成増、セカンドハーベストジャパン、朝日税理士法人、(有)ダスカジャパン、毎日新聞社、フコク生命、鷺田マリ、(株)チュチュアンナ、竹内勇、日本児童教育専門学校、曾我一郎、立澤亮、太田雅博、東京都食肉生活衛生同業組合、西台町会、古内亀治朗商店株式会社、ウルトラマン基金

《招待》

一般財団法人東京キワニスクラブ、タクシー協同組合板橋第一支部、(株)よみうりランド

(順不同・敬称略)

● 西台こども館児童在籍状況(平成28年8月1日) 定員40名 現員40名

	3 未	年 少	年 中	年 長	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	計
男	0	0	2	2	4	3	2	3	2	0	1	0	2	1	1	2	25
女	0	1	1	1	1	2	0	2	0	1	2	0	2	2	0	0	15
計	0	1	3	3	5	5	2	5	2	1	3	0	4	3	1	2	40

西台こども館 職員一覧(平成28年8月1日現在)

【園長】齋藤 【事務長】竹田 【事務】粕谷
 【統括主任】津田(自立支援コーディネーター)
 【FSW】森脇・堀欠 【心理】田中

【ユニット担当】

「かしわ」石川・谷元・紺野・上田

「もみじ」吉江・山野・眞坂・橘

「けやき(グループホーム)」太田・木村・越

「まつ」西松・鈴木・小松・茅野・富貴塚

「いちよう」飯尾・大貫・川合・辻澤

【フリー】松山・石井・富田

【栄養士】丸山

【調理】田島・高山・水殿

【専門機能強化】立澤(医師)、田村・内藤(治療指導員)

【アルバイト】山口・多田・新井・小野・大山 (嘱託医)大山



退職職員

平成28年3月に野呂さん・松田さん・渡部さん、平成28年6月に小松さんが退職されました。
 長い間ありがとうございました。ますますのご活躍をお祈りしております。

避難場所について

西台こども館では毎月災害を想定した避難訓練を行っています。避難が必要な災害がおきた場合には園の敷地内に一時避難をします。その後必要に応じて板橋区指定の避難場所である志村第五小学校(東京都板橋区西台3丁目38番23号)に避難します。志村第五小学校に被害が及んだ場合には広域避難場所(都営三田線高島平駅南側から都立赤塚公園付近)に避難します。

●被害状況及び避難場所等につきましては災害伝言ダイヤル(171→03-5920-1122)及びホームページで速やかにご報告いたします。



勘 定 科 目		決 算 額	
サービス活動増減の部	収 益	措置費収益	217,117,230
		その他の事業収益	65,965,413
		経常経費寄附金収益	1,581,000
		サービス活動収益計 (1)	284,663,643
	費 用	人件費	190,714,207
		事業費	44,424,352
		事務費	12,723,084
		減価償却費	13,158,478
		国庫補助金等特別積立金取崩	△5,621,161
		サービス活動費用計 (2)	255,398,960
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	29,264,683	
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	42,861
		その他のサービス活動外収益	9,677,040
		サービス活動外収入計 (4)	9,719,901
	費 用	その他のサービス活動外費用	4,485,493
		サービス活動外費用計 (5)	4,485,493
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	5,234,408	
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		34,499,091	
特別増減の部	収 益	施設整備等補助金収益	280,000
		特別収入計 (8)	280,000
	費 用	国庫補助金等特別積立金積立額	127,440
		特別支出計 (9)	127,440
	特別収支差額 (10) = (8) - (9)	152,560	
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		34,651,651	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		△158,806,385
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		△124,154,734
	基本金取崩額 (14)		0
	その他の積立金取崩額 (15)		0
	その他の積立金積立額 (16)		0
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		△124,154,734

編集後記： 今年の夏もキャンプやお祭り、プールと夏を満喫できました。何事にも一生懸命なこどもたち。遊びも勉強も全力で取り組み夏を終え、また一つ成長しました。今後の成長も楽しみです。(鈴木)